



1月から導入したOCRとRPAとの組み合わせで 年間約**477**時間の時間削減！

東京23区投資用マンション販売と賃貸管理、保険代理業を行う日本財託グループ（本社：新宿区 代表取締役社長：重吉 勉（しげよしつとむ））は、業務効率化を目的としてOCR（文字認識技術）を導入。すでに取り組んでいたRPAとの組み合わせによって、入居者申し込みの対応時間について年間約**477**時間の削減が見込まれています。

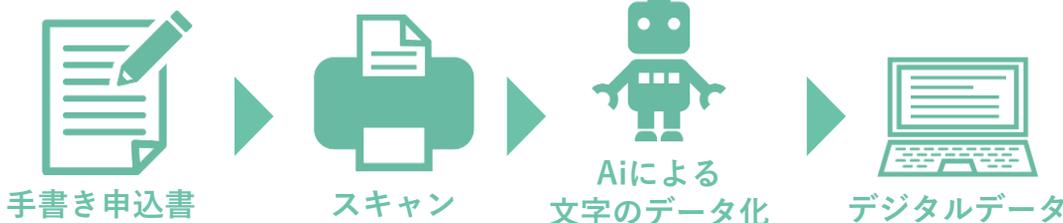
■通常月の倍となるおよそ800件の入居申し込みを自動化へ

通常月ではおよそ400件ほどの入居申し込みが、繁忙期ともなると倍の800件を超えてきます。過去、すべての申し込みに対しFAXや電話などで受付をしてきましたが、一昨年に『仲介会社向けWebサイト』をオープン。800件のうちのおよそ半分にあたるWebサイト経由の申し込みについては『RPA（ロボットによる業務自動化）』を実行し、自動で当社の基幹システムに内容が反映されるようになりました。しかし、手書きの申込書となる残りの400件については、スタッフが一つひとつ確認して入力するしかありませんでした。

先月1月から『**OCR（文字認識技術）**』を導入。

手書きなどの紙の資料をスキャナーで読み込み、指定した範囲内の文字要素をデジタルデータ化する技術。

OCR
とは

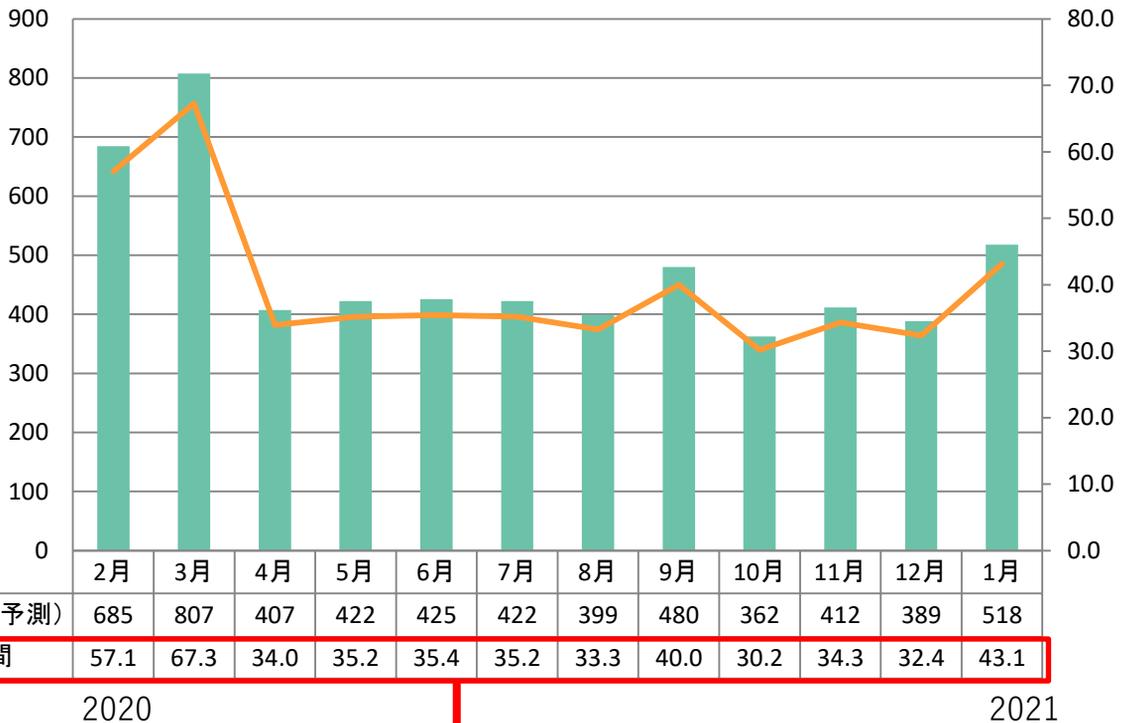


さらにRPAと組み合わせることによって、OCRによってデジタルデータ化した情報を当社の基幹システムへ入力するまでを自動化しました。これにより、手書き申込書の一つひとつ内容確認し、手入力する手間がなくなり、Web経由での申し込みも含めると、繁忙期で最大約**67**時間、年間で約**477**時間の業務時間削減につながる予定です。



■OCRとRPAの組み合わせによる、年間の予測削減時間は約477時間

今後1年間の入居申込数の予測とそれに伴う想定削減時間



合計約**477**時間の業務時間削減が見込まれる

※OCRとRPAの取り組みについては、当社担当スタッフへのインタビュー等の各種取材を承っております。
お気軽にお問い合わせください。



日本財託グループ
NIHON ZAITAKU GROUP

<http://www.nihonzaitaku.co.jp/>

日本財託グループは年金を作る会社です。
東京・中古・ワンルームのご紹介と賃貸管理を通じて、
ひとりでも多くの人の老後の不安を解消すると共に、
豊かな人生の先を描く資産形成を支援します。

・代表取締役 重吉 勉
 ・会社設立 平成2年10月
 ・資本金 8,000万円
 ・本社 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル9F・10F・13F
 ・免許番号 宅地建物取引業 東京都知事(1) 第101570号
 ・グループ従業員数 236名

・グループ売上高 290億円 (平成30年9月期)
 ・管理戸数 22,621戸 (1月末現在)
 ・オーナー数 8,150名 (1月末現在)
 ・全体入居率 99.71% (1月末現在)
 ・販売分入居率 99.81% (1月末現在)

《お問合せ先》 株式会社日本財託 広報室 | 坂元 / 横尾 / 村嶋

TEL | 03-6279-4177 FAX | 03-6279-4811 お問合せメール | kouhou@nihonzaitaku.co.jp